

K-168

# CPS実習ユニットⅡ (メディカルコンソール)

12613-100 酸素ポンベ不要タイプ

12613-110 酸素ポンベ使用タイプ

## 取扱説明書

### 目次

- はじめに  
製品の特長とご使用上の注意・各部名称…………… P.1
- ご使用の前に  
移動と設置に関するご注意…………… P.2
- 実習の準備  
吸引器の取り付け…………… P.3  
湿潤器の取り付け・電源、スイッチ…………… P.4
- その他  
製造番号の表示・酸素ポンベの取り付け…………… P.5  
LEDベッド灯(別売)の取り付け・引き出しユニット… P.6



この度はCPS実習ユニットをお買いあげいただきありがとうございます。  
この装置はベッドサイドでの吸引や医療用機器の取り扱いを実習するためのトレーニング  
機器です。ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読み頂き正しくご使用下さい。

### ⚠ 注意

この装置は実習トレーニング用につき人体には使用しないで下さい。

#### ■ 構成品

- CPS 実習ユニット本体…………… 1台
- 酸素フロート湿潤器…………… 1点
- 壁掛式吸引器…………… 1点
- 酸素供給用経鼻カニューレ…………… 1点
- 取扱説明書 ● 透明チューブ

#### ■ 仕様

電 力：AC100V 50/60HZ  
最大消費電力：酸素ポンベ不要タイプ 60w  
                  酸素ポンベ使用タイプ 42w  
サイズ：約W620×D400×H1,500mm  
重 量：約 53Kg（酸素ポンベ不要タイプ）

### 各部名称



## 移動と設置に関してのご注意

- ①段差などによる転倒を防ぐため、移動は必ず左右の取っ手を持って行って下さい。



- ②装置の背面に写真のようなストッパーがついています。吸引器や湿潤器等の取り付け時には必ず固定し、移動時は解除して下さい。



## 吸引器の取り付け

△注意 ストッパーを固定して行ってください。

①吸引器用のアウトレットつまみを右へ回しキャップを外します。



②壁掛け式吸引器は必ず両手で持ち、確実にフックにかかるとように差し込みます。



③吸引器の接続チューブをアウトレットに差し込みます。



④次に吸引ポットライナーへ付属の透明チューブを接続します。  
(カテーテルは付属していません)

⑤ご使用後など、吸引器を着脱するときは必ず両手で行ってください。

※吸引器の取り扱い方法については付属の取扱説明書をご覧ください。

### 湿潤器の取り付け

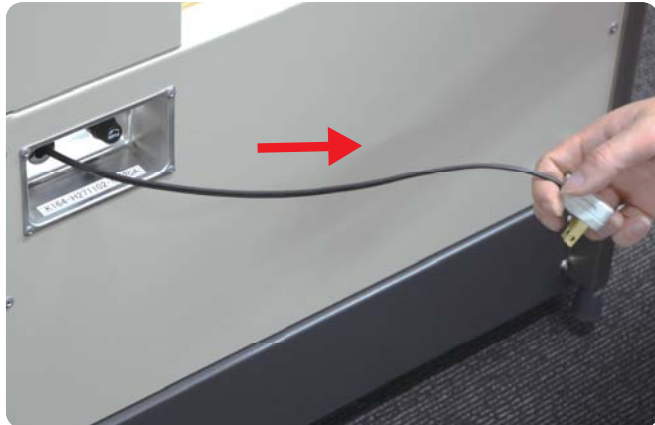


湿潤器をカチッと音がするまで差し込みます。

※湿潤器の取り扱い方法については付属の取扱説明書をご覧ください。

### 電源、スイッチ

- ①電源用プラグは装置の背面にあるので、ゆっくり引き出して下さい。  
収納時はまっすぐ一度に引くとスムーズに巻き取ります。



- ②電源スイッチは本体右側面にあります。





### 製造番号の表示

装置の背面コンセントボックスに  
弊社製造番号が貼ってあります。  
修理等はこの番号にご連絡下さい。



### 酸素ポンベの取り付け

下の黒いベルトで酸素ポンベをしっかりと  
固定して下さい。  
移動の際はとりはずして下さい。  
また、酸素ポンベは必ず医療用をご使用  
下さい。



### LEDベッド灯(別売)の取り付け

①本体のネジを利用しベッド灯に  
付属している金具を固定します。



②金具に本体を差し込みコンセント  
に電源プラグを差し込みます。



③完成

### 引き出しユニット

前面に引き出しユニットを  
設けていますので、  
ご使用にならない場合などに  
器具を収納できます。



別売部品



LEDベッド灯  
(LED ランプ付)  
12613-120



吸引ポットライナー  
排出タイプ (50枚入)  
12613-130



低圧持続吸引器  
12613-020

・ご不明な点は、お買い上げの販売店、もしくは下記(株)京都科学まで御連絡ください。



株式会社 **京都科学**

URL : <http://www.kyotokagaku.com>  
e-mail : [rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp](mailto:rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp)



■本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15番地  
TEL:075-605-2510 (直通)  
FAX:075-605-2519

■東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号  
NREG本郷三丁目ビル2階  
TEL:03-3817-8071 (直通)  
FAX:03-3817-8075

2015.11